

単
元
名

～ぐんぐん そだて みんなの やさい・かんさつしたことを書こう～

「やさいひみつ図かん」を作ろう

教科書出版社名 (生活：日本文教出版) (国語：東京書籍)

○ 小学校 (2) 年 教科等 (生活・国語)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・野菜作りを通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に気づくとともに、その気づきをもとに自分の考えや思いを表現する力。
- ・身近な植物に親しみをもって関わり、大切にしようとする力。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

資料の中から、育てている野菜の知りたい情報を集め、選ぶ力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…自分の育てている野菜の情報を集める。
- 整理・分析…情報カードを整理し、伝えたい情報を選んで、自分の考えを表現する。
- まとめ・表現・発信…「やさいひみつ図かん」を作成し、自分の考えを伝える。学校図書館に置いたり、地域の人やお家の人に届けたりして、読んでもらう。

○ 学習の展開 (全 16 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第 1 次 (1 時間)	○夏野菜づくり、「やさいひみつ図かん」の見通しを持つ。
第 2 次 (☆) (9 時間)	○夏に栽培できる野菜について知り、育てたい野菜を決める。 ・本の中から夏にできる野菜を見つける。 ○観察する観点を出して、観察したことから自分の考えを書く。 ○野菜を植え、育て、観察したことから気づいたことを話し合う。 ・疑問に思ったこと、困ったことを本で調べたり、人に聞いたりしながら解決する。
第 3 次 (☆) (5 時間)	○「やさいひみつ図かん」で、伝えたい野菜の情報を集める。 ・情報カードを活用して、情報を書き留める。 ○情報カードを整理し、伝えたい情報を選んで、自分の考えを表現する。 ・伝える相手を意識して、図鑑にのせる情報を選ぶ。 ○野菜を収穫する。 ・収穫する時期や方法を本で確かめる。
第 4 次 (1 時間)	○学習をふりかえる。

(本時 12 / 16時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
相手意識をもって、情報を選ぶことができる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">あい手につたえる ひみつを えらぼう</div>	・単元マップを確認しながら、学習の見通しを持たせる。
5	2. 伝えたい相手を確認し、情報を選ぶ。 ・伝えたい相手(お家の人、1年生のペア、地域の園芸店など)を確認し、ワークシートに書き込む。 ・情報カードから伝えたいひみつを2つ選ぶ。	・情報カードを整理しながら、相手意識をもって、選ばれる。
25	3. 伝えたいひみつを選ぶために、交流する。 ・相手は誰かを知らせ、伝えたいひみつを伝える。 ・良いと思った友だちの情報カードには、シールを貼る。	・情報カードを見せながら、相手に合った情報かどうかを考えさせる。
3	4. 伝えたいひみつを3つ選ぶ。 ・交流したことをもとに、伝えたいひみつを3つ選びなおす。	・友だちの意見を考慮しながら、相手意識をもって選びなおすようにさせる。
7	5. 学習をふりかえり、次時の見通しを持つ。 ・相手に伝えるひみつを選べたか、ひみつを選んだ理由が書けたかをふりかえる。	・相手に伝えるひみつを選んだ理由を全体で共有させる。 ・野菜のひみつをもとに、主体的に図鑑づくりができるようにする。

図書館活用ポイント

図書館活用ポイント

